

乳幼児と環境の相互作用から発達を考える

2016年 1月22-23日
(金) (土)

同志社びわこリトリートセンター

主催：同志社大学 赤ちゃん学研究センター
東京大学大学院教育学研究科附属 発達保育実践政策学センター



The Center for
Early Childhood Development,
Education, and Policy Research



滋賀県大津市北小松 179

「北小松」駅下車、北へ徒歩 25 分

プログラム

1月22日 (金)

進行：渡辺 はま (東京大学)

- 13:00-13:10 開会挨拶・開催趣旨説明
小西 行郎 (同志社大学赤ちゃん学研究センター)
- 13:10-13:50 主催組織紹介
松田 佳尚 (同志社大学赤ちゃん学研究センター)
淀川 裕美 (東京大学大学院教育学研究科)
- 14:00-15:20 招待講演 1
矢野 和男 (日立製作所 研究開発グループ)
人工知能は人を幸せにするか?
- 15:30-17:00 講演 1
中村 亨 (東京大学大学院教育学研究科)
自発的身体活動にみるヒト行動原理とその生成機序の解明
諸隈 誠一 (九州大学大学院医学研究科)
胎児にみられる生体リズム
山崎 寛恵 (東京大学大学院教育学研究科)
発達環境のエコメトリクス
- 18:00-18:50 夕食
- 19:00-20:00 1 分間トーク (参加者全員)
- 20:00- イブニング交流会

1月23日 (土)

進行：加藤 正晴 (同志社大学)

- 7:30-8:30 朝食
- 9:00-10:30 講演 2
高橋 翠 (東京大学大学院教育学研究科)
アタッチメントと社会的認知
伴 碧 (同志社大学心理学部)
感じてしまう不思議：描画から考える子どものアニミズム
金重 利典 (東京大学大学院教育学研究科)
乳児の表情理解の発達：言語獲得との相違
- 10:40-12:00 招待講演 2
南 泰浩 (電気通信大学大学院情報システム学研究科)
縦断・横断データによる幼児語彙発達事象の分析
- 12:00-13:00 昼食
- 13:00-14:20 招待講演 3
桜田 一洋 (ソニーコンピュータサイエンス研究所)
保健と医療のパラダイムシフト：ライフコースソリューションの創出
- 14:30-16:00 講演 3
廣安 知之 (同志社大学生命医科学部)
進化計算による特徴量選択
田島 世貴 (兵庫県立リハビリテーション中央病院)
発達を生体リズム協調と捉え、生理学的意義と発生源を考察する
儀間 裕貴 (東京大学大学院教育学研究科)
新生児・乳児の自発運動は何を表しているのか：発達経過から考える
- 16:10-16:40 今後の方向性に関する議論
コーディネーター 加藤 正晴・松田 佳尚 (同志社大学)
渡辺 はま・藤井 進也 (東京大学)
- 16:40-16:50 全体総括・閉会挨拶
多賀 徹太郎 (東京大学大学院教育学研究科)

参加にあたって

本研究会は合宿形式のため、**宿泊参加**を基本とします。

宿泊は男女別の**相部屋** (4~6名)、入浴は**大浴場**の利用となります。

人数に空きがあった場合のみ、1日のみの参加も可能とします。

現地支払

参加費

宿泊費：6,000円 程度

食費 (3食)：3,000円 程度

別途、交流会費を集めます

定員 40名 (定員に達し次第、申し込みを締め切ります)

申し込み・問い合わせ先

東京大学大学院教育学研究科附属

発達保育実践政策学センター (Cedep)

HP 申し込みサイトより

<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/event/>

e-mail: cedep@p.u-tokyo.ac.jp

tel: 03-5841-8311

